



ロータリーは  
機会の扉を開く

2020-2021年度

RI会長

ホルガー・クナーク

RIテーマ

Rotary Opens Opportunities

国際ロータリー第2830地区

# 八戸北ロータリークラブ 会報

ガバナー ● 源新 和彦 会長 ● 平野 薫 幹事 ● 小林 弘文 SAA ● 中山 恵美子

〒031-0081 青森県八戸市柏崎一丁目6-6  
八戸プラザホテル内

TEL.0178(44)3121 FAX.0178(44)3128

<https://www.8kitarc.com/>

例会日：毎週火曜日 12:30 開会

10月 地域社会の経済発展月間 / 米山月間

vol.12

第2415回例会 2020.9.29

司会：神山智子副SAA

RIテーマ 点鐘

- ・国歌斉唱
- ・ロータリーソング
- ・四つのテスト

## ゲストの紹介

米山記念奨学生 ディン・ティ・ラムさん  
パストガバナー 工藤武重様  
米山地区委員カウンセラー 工藤孝子様  
米山記念奨学委員会地区委員長 野坂幸子様

## ビジターの紹介

クラブ拡大・会員増強委員会地区委員長 中村 勉様

## ご挨拶

工藤武重パストガバナー



久々にビジターとして訪問しましたが、本当は米山奨学生ラムちゃんのお父さん役、そしてドライバーとして八戸まで来ました。コロナの関係で皆さんと協議会を通じて親しくお会いする機会がほとんどなかった関係で、このようにロータリークラブを訪ねることは非常に楽しいことだと改めて感じました。来年八戸で行われる地区大会を楽しみにしておりますので、よろしくお願いいたします。



工藤孝子米山地区委員カウンセラー

工藤武重さんと同じ屋根の下におられますが、西クラブと東クラブとクラブは違います。東クラブでラムさんのカウンセラーを昨年からは担当させていただいておまして、ラムさんと初めてお会いした時に、なんて日本人みたいな人なんだろう、と。すごく優しく、思慮深く、それなのに中に一本芯が通っていて、あの感じで弘前大学と岩



野坂幸子米山記念奨学委員長

今日ほどすごい方は委員長として初めてです。学生とカウンセラーのお父さんとお母さんがついてくるんですよ。本当にラムさんは幸せな子だなあとと思います。今まで私は八戸地区には中央学院大学の子供たちを連れてきました。今回は弘前大学で博士課程の子です。本当に勉強している学生を連れてきました。彼女の卓話は聞いていなかったのが楽しみにしております。米山委員会としましては指定校を八戸にと、すごい頑張っているんです。そしたら、私費で来ている子が居ないと。米山は私費で来ている子が受験出来ます。八戸大学、八戸工業大学、専門学校にも呼びかけております。是非、面接に八戸の学校から来てくれることを期待しております。もし、お知り合いの方がおりましたら、米山の面接を受けるようにお話してもらえればと、よろしくお願いいたします。また、寄付の方もいつもたくさんいただいて感謝しております。今日はよろしくお願いいたします。



中村勉クラブ拡大・会員増強委員会委員長

今日お邪魔したのは、「地区女性会員の集い」のご案内です。女性のみなさんにプログラムは配布されていると思います。10月17日(出)11時から八戸プラザホテルです。特別講演ということで、八戸市民病院の今先生へ1時間卓話をお願いしております。是非、ご出席いただけますようお願い申し上げます。

## 会長要件



平野 薫会長

ごきげんよう(笑)。工藤パストガバナーはご夫妻で来られて仲が良いみたいです。ね。米山記念奨学委員会から野坂委員長、奨学生のラムさん、今日は八戸北クラブにお越しいただきましてありがとうございます。ラムさん、卓話を楽しみにしております。

本来は10月が米山月間となっておりますが、来月は当クラブのガバナー訪問と50周年の準備とか色々ございまして、卓話が出来ないものですから前倒しとなりました。先ほど野坂委員長がおっしゃっていましたが、今年度、地区の目標も当クラブの目標も、普通寄付3,000円、特別寄付10,000円となっております。皆さんから普通寄付はしてもらい目標は達成しております。特別寄付の方も目標達成したいと思いますので、まだしていない方、是非みなさんお願いしたいと思います。寄付は第二の奉仕活動と言われております。奨学生を一人でも多く支援したいと思っておりますので、皆様よろしくお願いいたします。

## 幹事報告



小林弘文幹事

◎南グループ合同ゴルフコンペ決算報告

雨天中止となりましたが参加費から必要諸経費を引いた53,052円をポリオ撲滅運動に対してガバナー事務所に寄付いたしました。

◎第49回ロータリー研究会のご案内

11月25日(水) オンライン開催

申込み 10月9日までガバナー事務所へ

◎ロータリー 100周年記念切手が届いております。

## 親睦委員会



### ニコニコBOX

類家 順会員

#### 弘前西RC

工藤武重パストガバナー：米山奨学生ラムさんを宜しくご指導ください。

#### 八戸中央RC

中村 勉クラブ拡大・会員増強委員長：地区女性会員の集いによろしく申し上げます。

#### 八戸北RC

北山輝夫会員：ラムさん今日は宜しく！

源新育子会員：米山の卓話よろしくお願い致します。

源新育子会員：早退失礼致します。

大沼 衛会員：早退します。

吉田悦子会員：ラムさん宜しく申し上げます。

## 米山記念奨学金

### 野辺地RC

野坂幸子米山記念奨学委員長：よろしく申し上げます。

### 八戸北RC

平野 薫会員：ディン・ティ・ラムさんようこそ。今日は宜しく申し上げます。

奥寺良之会員：

平野榮子会員：ラムさんよろしく申し上げます。

澤口忠彦会員：

佐々木則夫会員：ラムさん今日は宜しく申し上げます。

中山恵美子会員：ディン・ティ・ラムさんようこそ八戸北RCへ。本日はよろしく申し上げます。

神山智子会員：米山奨学生ラムさん、よろしく申し上げます。

小金平育男会員：ラムさんよろしく。

千葉清彦会員：

大沼 衛会員：

佐々木悦郎会員：

小野晶子会員：ラムさんようこそ。

類家 順会員：よろしく申し上げます。

## ポリオ・プラス

源新育子会員：

小田 正会員：孫の運動会で知床会欠席です。

## 出席報告

本日の出席率 65.85%

前々回の修正出席率 65.85%

## 「米山記念奨学生」卓話

米山記念奨学生 ディン・ティ・ラムさん



八戸北ロータリークラブの皆さんはじめまして。私の名前はディン・ティ・ラムと申します。ベトナムから参りました。日本語を勉強中です。

自分では分かりませんので、皆様のご協力をよろしくお願い致します。

私は現在弘前大学大学院博士課程で研究しています。私の専攻は遺伝子の調査や育種です。主にお米を作る稲について研究しています。八戸には毎年田植えや収穫などで来ていますが、お魚も野菜も豊富で美味しいです。実は今日の午後から研究室のみなさんと南部町で稲の収穫をします。このように忙しいですが、楽しく過ごしています。今日は私の研究についてお話します。そして私の家族の話を通して

ベトナム人の家族の様子をご紹介しますと思います。

私は7月上旬に研究のために石垣島のジルカスに行きました。これについて少しご紹介したいと思います。

ジルカスは農林水産省の研究機関です。私の研究材料を植えていたので、この収穫調査をしてきました。建物内では調査中にも二人の人が近くにならないように部屋をビニールシートで分けるなどコロナ対策をしていました。稲の研究以外、ジルカスではサトウキビの改良も行われており、ススキなどの遠縁の作物と交配して新しい品種を作っている所を見せていただきました。品種を改良するためにススキや他の野生のサトウキビ等の遺伝資源を保存しています。熱帯フルーツの研究も見てきました。マンゴー、パパイヤ、グァバなどこれも面白いと思いました。これはミニパインです。すごく小さいですが良い遺伝子を持っているそうです。これも品種の改良のために保存されています。これはパッションフルーツです。赤いものだけではなく、黄色いパッションフルーツもありました。サイズが大きくて香りも良いです。ビタミンCたっぷりです。石垣島で研究も頑張りましたし島の自然も楽しみました。

このお花の名前は何かですか？工藤孝子さんお願いします。

**工藤孝子様**：赤いのはハイビスカス、白いのはブルメリアだと思います。

ありがとうございます。私は名前を聞いたのですが覚えられませんでした。たくさんお花がありとても綺麗だったのでポンポン写真を撮りました。

そしてこれが石垣の空と海です。海がとても綺麗でした。石垣島からは他の島が見えました。

最後に仕事を終わった後に夕焼けを見に行きました。町から車で10分程の所の綺麗な海岸。日が沈む時はとても綺麗でした。写真ではその美しさを表現することが出来ないのが残念です。そしてファーマーズマーケットにも行きました。私のよく知っている熱帯フルーツがいっぱいありました。とても興奮しました。日本にいるときに沖縄に行けたことはとてもいい経験でした。

沖縄の花というシークワサーも一つです。私は二年前、研究室でシークワサーの調査をしたことがありました。沖縄の北部で栽培されているシークワサーの調査をしました。その答えが今まで知られている品種と異なることを見つけました。この研究は論文になりました。この結果をもとに沖縄の農家さんの持っている特別なシークワサーが新しい品種として消費者に届けられるようになりました。



また私が一部を担当した菱（ヒシ）の研究について千葉大学で開催された日本育種学会で発表しました。この時に知ったのですが、縄文人も菱を食べていたそうです。そして佐賀県や福岡県など今でも菱を利用している地域があります。研究では日本と中国の菱の関係について岡山大学で発表しました。

一方、私の主な研究は野生稲の優れた特性を評価し、実際に稲の改良に役立っていることです。これはベトナムの野生稲、これはオーストラリアの野生稲、パプアニューギニアの野生稲です。野生稲は貴重な遺伝資源として考えられ、これまでに優れた品種改良に用いられてきました。そのため野生稲の遺伝子を調査しています。このスライドはベトナムの野生稲の研究です。

私の研究は三つの課題、1. ベトナムの野生稲の集団遺伝核、2. ベトナムの野生稲の雄性不稔、3. 野生稲から形質を導入した改良品種のゲノム構成。この三つの課題を元にベトナムの野生稲はとても合成的であり、また高い遺伝的多様性を示しました。この結果は論文で出版されました。そしてオーストラリアの国際学会で発表しました。

オーストラリアでは約50年振りに少雨となり穀物が不作となりました。そのため、政府は水の豊富な北部に稲の栽培を移動するというプロジェクトを進めています。そのため、オーストラリア北部の野生稲を利用した稲育種を本格的に進めることにしました。オーストラリアのための稲育種共同研究に私も協力させていただきました。この結果が2月に国際学術雑誌に採択されました。

現在、私がチャレンジしていることはベトナムのメコンデルタの厳しい環境に耐えられる野生稲の遺伝子を見つけること、そして栽培稲の改良に役立てることです。

今回は八戸北ロータリークラブの皆様私の研究を話すだけでなくベトナム文化について紹介したいと思います。

これは両国の比較です。日本とベトナムの交流は16世紀初めに交易で始まりました。今でもベトナムと日本は友好関係にあります。文化的にも経済的、精神的にも重要なパートナーとしてお互いを必要と

しているといえます。このような国際的な話は私にとってまだ難しいので、今回は私の家族の話を通してベトナム人の家族の様子をお話します。そして一つ夏の料理をご紹介します。

私の親は農業をしています。母は社会福祉士でしたが、今は孫の世話が母の仕事です。弟は国立電力会社のゲンシュで働いています。弟は最近結婚しました。結婚後、弟夫婦は実家の近くの市内に新しい家を建てました。去年には弟夫婦に子どもができました。私の甥です。今年の2月にはベトナムに一時帰国して久しぶりに家族に会うことになっていました。しかし、新型コロナウイルスの影響でその日に飛行機が飛ばないことが分かり、帰ることができなくなりました。残念なことにチケット代は戻ってきませんでした。それでも毎日のように電話で母親と連絡しています。動画を通して甥と会うことにしています。

二つの家族は今でも食事を一緒にしています。料理はお母さんだけでなくお父さんや弟が作ることもあります。私の家族は誰が料理しても何の文句も言わず楽しく料理をしています。これは弟の料理です。肉とハーブと一緒によく煮る料理です。母は何でもおいしいですが、得意な料理は漬物だと思います。父は野菜スープです。私もアパートでは自炊をしています。

ここで最近作った料理についてご紹介します。実は稲を栽培している水田脇にある野菜を見つけました。その野菜は皆さんが知っている雑草です。名前をすべりひゆと言います。すべりひゆは栄養も優れています。また、ねばっこいのが特徴です。古くから世界では薬草として扱われてきました。

二つの料理をご紹介します。一つは茹でるお料理です。その後、醤油などで食べます。味はモロヘイヤと同じです。もう一つの方はニンニクと一緒に炒めるお料理です。私がネットで調べただけでもいろいろな料理を見つけました。これはすべりひゆのお浸し。茹でたすべりひゆに麵つゆをかけてかつおぶしをダビングするだけ。これはすべりひゆの韓国風スープ。そしてすべりひゆのねばねば蕎麦。日本でも昔は食べていたようですが、最近は食べないと聞いています。美味しいので是非試してください。

今、世界中が新型コロナウイルスの影響を受けています。但し、私はロータリーの奨学金のおかげで研究

に専念することができています。博士号修得に向けて残り期間を有意義なものにしたいと思っています。私のロータリーの奨学生としての二年間はとても素晴らしいものでした。他の奨学金制度と異なりロータリーでは文化交流活動や地域のボランティアを通じて多くの人と交流できました。このような体験ができたことによって日本を深く知ることができました。この中で私には日本のお母さんができました。私のカウンセラーの工藤孝子さんです。素敵なお母さんです。よく私の事をお世話してくれます。日本について知りたいことや困っていること等は熱心に教えてくれました。

私は研究や勉強など英語を使いますが、日本語学習にも力を入れたいと思います。日本語学校で勉強をしなかったのが、自分で勉強したために文法を間違えることがよくあります。そして、漢字が苦手です。このことを工藤カウンセラーがご主人、工藤パストガバナーに話したところ、新聞を読んだ方がいいよ、と小学生新聞をプレゼントしてくれました。振り仮名が付いていて重要な記事の解説も付いています。とても日本語の役に立っています。本当に嬉しいです。工藤孝子お母さん、ありがとうございます。私の人生のなかでお母さんに出会えたことは非常に幸運なことです。これからもこの関係を生涯大切に生きていきたいと思っています。

同じ青森県とはいえ他のロータリークラブの皆様になかなかお会いすることができません。地域の行事に参加することにより多くの留学生がロータリーの皆様に支えられていることを実際知ります。私は来年に卒業します。これからも私のような留学生が青森県に来ることでしょう。その留学生達がこの奨学金があることで私のように安心して勉強できることと思います。私もそうですが、米山記念奨学金を頂いた留学生達は喜んで青森県とそれぞれの国との橋渡しをすることでしょう。ロータリアンの皆様の日頃の御活動とお志に感謝して、私の卓話を閉めさせていただきます。本当にありがとうございました。残り期間が僅かですが、これからもよろしくお願い申し上げます。

点鐘